

学生の振り返り：

初めて正規のテーブルマナーでコース料理を食べることができてとても貴重な経験になりました。

大学生でホテルなどのコース料理を食べる機会は少ないですが、社会に出たら今より機会が増えると思います。その時に恥ずかしくないよう、社会人になる前に正しいテーブルマナーを学ぶことができて良かったです。

講座を受講するまでは、フルコースは肉か魚どちらかだけが出てくるものだと思っていました。また、食べ終わった皿に気づき、スタッフが皿を下げにくると思っていました。しかし、実際にテーブルマナー講座を体験してみて、コースには肉と魚両方の素材を使った料理があり、食べ終えた合図は、フォークとナイフの置き方でスタッフに知らせるということが分かりました。また、料理の順番にはそれぞれ意味がある事も学ぶことができました。とても貴重な体験ができました。

初めてテーブルマナーを経験する事ができ、とても貴重な時間を過ごすことができました。テーブルマナーは相手を思いやる食事作法だと思っていましたが、相手だけでなく、スタッフや他のお客様など多くの方に配慮しながら、楽しい食事をする事だということを学ぶ事ができました。また、私は左利きなので正直不安でしたが、しっかり左利きの作法も教えて頂けたので、社会に出た時に、この経験が役に立つと思いました。

人生で初めて正式なテーブルマナーを学ぶ機会を学生のうちに経験させてくださった先生に感謝します。初めはテーブルマナーには堅苦しいイメージがありました。ですが、今回の経験を通して TPO に応じた最低限のマナーを守るとは社会人として当たり前であること、更に最も重要なのは、食事を共にする上で相手への気遣いや思いやりのある行動が同じ空間に居る人全員の心を豊かにしてくれることを学ぶことができました。「食」というものは奥深いものだと実感しました。

今回、学生の私たちには滅多に機会がないコース料理を頂きながら、テーブルマナーを学ぶことが出来てとても良い経験になりました。このような授業は今までの学生時代で受ける機会がありませんでしたが、将来そういう場面に直面した時に何も分からない、知らない状態で行くのは恥ずかしいと思っていました。でも今回テーブルマナー講座を通して綺麗な所作など学べて自分自身成長できました。

テーブルマナーについてたくさんを知ることができました。まず、テーブルマナーは家を出る前から始まっていて、香水をつけないことなど、普段何気に行っていることの中に

は実はやってはいけないことがあることを知りました。また、ナイフ、フォークの使い方、順番、置き方などテーブルマナーの基礎も学ぶことができました。社会人になると、ホテルのレストランなどで食事をする場面も多々あると思います。この経験を活かして、テーブルマナーを守り、失礼のないようにしたいと思います。

初めて、テーブルマナーのホテルランチに参加しました。フォークとナイフを使って食べることは、難しく感じましたが、とても楽しく学ぶことができました。食べ終わった後のフォークとナイフの位置やナプキンの畳み方など、普段学ぶことができないマナーを身につけることができ、とても良かったです。今後も生かしていけるといいなと思いました。

商業高校でテーブルマナーについて学んだことがあったので多少は知識ありましたが、授業で学ぶのと実際にホテルの会場で体験するのは全く違い、貴重な経験になりました。初めは緊張で会話をするのを忘れてりましたが、講師の方が「お食事中は会話を楽しむもの」と皆に声をかけてくださったので、同じテーブルのクラスメートとの会話が増えました。マナーというのは相手に失礼のないように行動することだけでなく、周りの人と気持ちの良い時間を過ごすことが大事だと学びました。社会人になってからの大切なスキルのひとつだと思うので、今後も実践的な授業に積極的に参加してみたいと思います！

初めてテーブルマナーに参加しました。何一つわからない状態からのスタートでスプーン、フォークの一つ一つの使い方を細かく教えて頂き、食べ始めや食べ終わりのマナー等を学ぶことが出来ました。このような機会がないとテーブルマナーを身につけることが出来なかったと思うので、自分にとってとても貴重な体験になりました。